

熱川温泉病院

大塩 香織 (理学療法士・主任)

- 功 績** 家族で高速道路を乗用車で走行中、バイクの事故現場に遭遇。医療従事者として使命感で危険を顧みず救急活動を行った功績。
- 推 薦 者** 小山内 隆 (リハビリテーション部 部長)
- 推 薦 理 由** 被推薦者は普段より主任として熱心に業務にあたり、とても頼りにしているスタッフです。彼女の今回の行動は、自身と家族が危険と隣り合わせであるにも関わらず、勇気を出して医療従事者としての使命感に基づいて重症者を救おうとしたものでした。是非理事長賞にご推薦したいと思います。

内 容

入職16年目の理学療法科主任の大塩は、先日の土曜日の午後、高速道路上り車線を家族で乗用車で走行中、バイクの単独事故に遭遇しました。まだ警察や救急車が到着していないタイミングで車両の破片が道路に飛び散り、受傷者（男性）も道路上に倒れたままで後続車両もその脇を通過している状況でした。大塩は躊躇なく車を安全な場所に停車。救急隊に一報を入れ、夫婦で救急活動を開始しました。夫が事故現場から100m離れた地点で後続車両の誘導に立ち、大塩はもう一人助けに駆けつけた方に散乱した男性ご本人の荷物から名前や住所が分かるものを探すよう指示。自分は男性に声がけしながら脈拍が振れていることを確認し、左大腿部の酷い挫傷による出血があり、タオルで止血を試みました。しかし暫くすると吐血し、脈拍が低下。電話で救急隊に状況を説明しつつ、心臓マッサージを行っているところ5分後に警察とレスキュー隊が到着し、AEDを使った心肺蘇生を行い、少し遅れて到着した救急車に収容されました。

その後の警察からの連絡で、残念ながら男性は翌日にお亡くなりになったとのことでしたが、高速道路上での事故やその2次被害などの危険性がメディアを通じて広まる中、大塩のとった迅速・的確であり、尚且つ勇気ある行動は医療に携わる者の模範となると思います。



「応急手当感謝カード」

静岡市消防局が救急事故現場等で、応急手当を行っていただいた方へ、その勇気ある行動に感謝の気持ちを伝えるために手渡すカード。

※大塩も事故現場で救急隊から頂きました。